

MVSS燃焼試験機

MVSS FLAMMABILITY TESTER

用 途

自動車(乗用車・トラック・ステーションワゴン・バスなど)・農業用及び林業用のトラクタ・機械装置の車室内などで用いる材料が、小さい炎にさらされた後の燃焼性を測定する装置です。



【型式:T】



【型式:S】

※温度計は付属していません。

試 験 方 法

1. あらかじめ試験片を24時間以上7日間以下の間 23±2℃ 50±5% で調整し試験直前までこの状態を維持する。
 2. 試験片を2枚のU字形金属板で保持し、スタンドに設置。
 3. 炎の高さを38mmに調節し、試験片を15秒間炎にさらす。
 4. 燃焼時間の測定は、炎が測定開始点を通じたときに開始。
- ◆ 燃焼速度は以下の式により求めることができます。

$$\text{燃焼速度 } B \text{ (mm/min)} = \frac{\text{燃焼距離 } s \text{ (mm)}}{\text{燃焼時間 } t \text{ (sec)}} \times 60$$

試験槽は前面に耐火性観察窓のある
約W380mm×D200mm×H360mmのステンレス製。
高さ10mmの脚で支え、燃烧カス受けのバケットを敷く。

槽の底には 直径19mm×10個の換気孔。
上部には全周に空気抜けの隙間(空気抜け孔)がある。

(Fig.1参照)

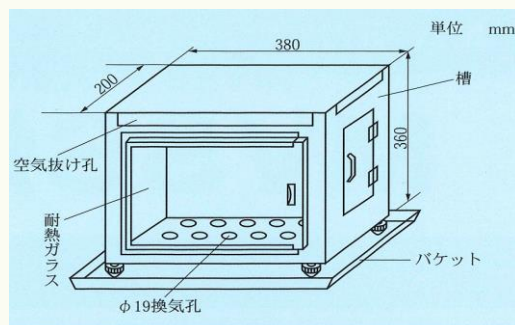


Fig.1

W25mm×H10mm、枠内W50mm×L330mmの
2枚のU字形金属板に試料を保持する。

フィルム・シート・繊維製品などで垂れ下がるものは
U字形金属板の下側に25mm間隔で
耐熱ワイヤーを装着し、垂れ下がり防止する。

(Fig.2参照)

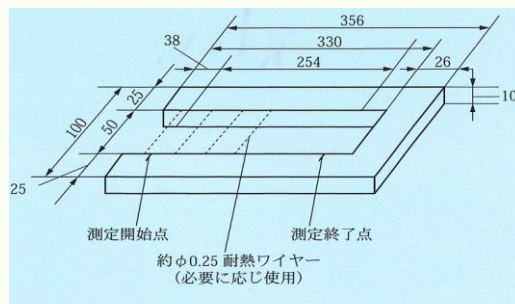


Fig.2

仕 様

型 式	T	S
試 験 片 寸 法	W100×L356×H13mm以下	
火 災 時 間	タイマー方式	※1
参 考 規 格	JIS D 1201	
使 用 ガ ス	天然ガスなど、原則として発熱量が約38MJ/m ³ のガスをご用意ください プロパンガス(LPガス)は約2倍の発熱量の為、不適合です	
電 源	単相 AC100V 50/60Hz 1A	—
機 体 寸 法	約W500×D400×H600mm	約W500×D210×H400mm
質 量	約20kg	約13kg

※1. ストップウォッチ等、約15秒測定可能な器具をご準備願います。

2024.12

材料試験機の総合メーカー  株式会社 東洋精機 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4

大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル2F)

名古屋支店 〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館)

TEL 03-3916-8181 FAX 03-3916-8173

TEL 06-6386-2851 FAX 06-6330-7438

TEL 052-933-0491 FAX 052-933-0591

● <https://www.toyoseiki.co.jp/>

●記載内容は改良のため変更することがあります。